

第2の山下清と呼ばれた男



KAWARA MUSEUM
of Takahama City
Home town of Ceramics

企画展

山本良比古

Yamamoto Yoshihiko — 緻密な風景を描いた「虹の絵師」

会期 9.28|土| — 12.26|木| 会場 高浜市やきものの里がわら美術館

【観覧時間】 午前10時から午後5時まで（観覧券の販売は午後4時30分まで）

【観覧料】 高校生以上400円（320円）、中学生以下無料 ※（ ）内は前売り、20名以上の団体料金、または高浜市内居住者

※前売りは当館および、刈谷市美術館で販売（9月27日（金）まで） ※75歳以上の方、各種障がい者手帳をお持ちの方ほか、割引あり

【休館日】 月曜日、火曜日、10月16日（水）、10月23日（水）、11月6日（水） ※ただし、10月14日（月・祝）、10月22日（火・祝）、11月4日（月・休）開館

【主催】 高浜市やきものの里がわら美術館、中日新聞社、中日新聞社会事業団 【後援】 愛知県教育委員会、高浜市、高浜市教育委員会、高浜市観光協会、名古屋鉄道株式会社

【協力】 社会福祉法人あいち清光会障害者支援施設サンフレンド



山本良比古は1960年代から色鮮やかな油彩を制作し「虹の絵師」と呼ばれた画家です。山本は1948年に名古屋で生まれました。聴覚・言語・知的な障がいがあることから特殊学級のある中学校へ進学し、当時の担任であった指導者・川崎昂と出会い、自身の制作活動に大きく手助けを得ながら川崎と二人三脚で活動してきました。



「名古屋城」1994年

山本の絵画の特徴は、緻密な描写と点描による色鮮やかな風景です。当時のメディアは、障がいがありながらも卓越した絵画を制作する山本を「虹の絵師」や「第二の山下清」と呼んで話題にしました。しかし、同じく障がいがありながらも大衆に愛された画家・山下清がそうであったように、山本は美術界のなかで画家として正当な評価をされませんでした。

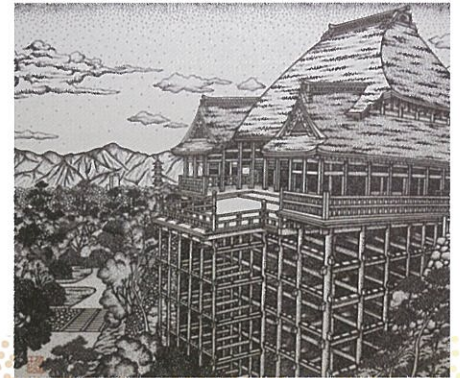
本展は山本良比古の中学生時代の初期の作品から、代表的な油彩のほか、素描や版画や陶器の絵付け、また近年再び筆をとり制作した新作などを一堂に展示します。そして、指導にあたった川崎昂が残した資料や、当時取り上げられたメディアの資料などを参照しながら、山本良比古の活動を振り返ります。



「白川郷」2019年



制作をする山本良比古 1960年代



「清水寺」2014年

※表の作品「ミラノドゥオモ聖堂」1982年

会期 9.28|土| — 12.26|木|

会場 高浜市やきものの里かわら美術館

山本良比古

Yamamoto Yoshihiko — 緻密な風景を描いた「虹の絵師」

第二の山下清と呼ばれた男

講演会 「山本良比古と川崎昂のあゆみ」

パネリスト | 川崎純夫 (障害者支援施設サンプレンド施設長)
聞き手 | 今泉岳大 (当館学芸員)
日時 | 11月23日 (土) 午後1時30分~2時30分
参加費 | 無料 申込 | 不要

座談会 「『第二の山下清』と呼ばれた山本良比古の活動から見えるもの — 美術・福祉・大衆文化を巡って」

パネリスト | 櫻村愛子 (愛知大学教授)
川崎純夫 (障害者支援施設サンプレンド施設長)
鈴木敏春 (美術批評)
服部正 (甲南大学教授)
司会 | 今泉岳大 (当館学芸員)
日時 | 11月23日 (土) 午後2時40分~4時15分
参加費 | 無料 申込 | 不要

哲学対話

「きこえる？きいてみる？みんなのダイアログ vol.2」

講師 | 安本志帆 (みんなのてがつくCLAFA主宰)
日時 | 12月15日 (日) 午後2時~4時
参加費 | 200円 (高校生以上は本展の観覧券が必要。半券も可能)
対象 | こども~おとなまで、どなたでも ※小さなお子様連れの方も大歓迎!
申込 | 11月15日 (金) より電話にて受付 募集人数 | 20名

ギャラリートーク

日時 | ①10月12日 (土)、②11月10日 (日)
③12月22日 (日) 午後2時~

ワークショップ

「切手でつくる点描貼絵に挑戦！」

講師 | 村松輝一 (貼絵作家、高浜市文化協会会長)
日時 | ①11月30日 (土) ②12月7日 (土) 午後1時30分~4時
参加費 | 無料
募集人数 | 各20名 申込 | 11月2日 (土) より電話にて受付

上映会

「みんなの学校」

日時 | 10月14日 (月・祝)
①午前10時~②午後1時~③午後3時~ (※106分)
参加費 | 200円 (高校生以上は本展の観覧券が必要。半券も可能)
対象 | こども~おとなまで、どなたでも 募集人数 | 各回40名
申込 | 9月14日 (土) より電話にて受付



©関西テレビ放送

美術館でツーリズム

旅の音楽リクエストコーナー「#Me_trip」

「旅」にまつわる音楽リクエスト&思い出大募集!

日時 | 本展開催中の金・土・日 隔週 午前10時~午後5時
内容 | シアターでみんなのリクエスト曲を聴いて楽しみましょう。
入場料 | 200円 (高校生以上は本展の観覧券が必要。半券も可能)

@m_kawara



トークイベント「観光旅行の楽しみ」

講師 | 奥健 (ダイヤモンド・ビッグ社「地球の歩き方」事業本部部長)
日時 | 11月9日 (土) 午後2時~3時30分
参加費 | 500円 (高校生以上は本展の観覧券が必要。半券も可能)
募集人数 | 120名
申込 | 10月9日 (水) より電話にて受付



本券観覧券 (半券も可) を、刈谷市美術館で提示すると、「ねないごだれだ」誕生50周年記念「せなけいご展」(9/21~11/10)の当日券が200円引き!
※1枚につき1名1回限り有効。各種割引の併用不可
※前売券は刈谷市美術館の他当館でも販売中。



電車でお越しの方
◆名鉄三河線「高浜港」駅下車徒歩10分
(名鉄名古屋本線「知立」駅またはJR東海道本線「刈谷」駅で名鉄三河線碧南行に乗り換え)

車でお越しの方
◆知多半島道路久比インターから約15分
◆国道23号(知立バイパス)西中インターから約20分
◆豊橋方面から
◆国道23号(知立バイパス)高橋塩釜インターから約15分

〒444-1325 愛知県高浜市青木町九丁目6番地18
TEL 0566-52-3366 FAX 0566-52-8100
http://www.takahama-kawara-museum.com/